

令和5年9月8日
内閣官房

孤独・孤立対策活動基盤整備モデル調査の 取組団体の決定(2次公募)について

今年度新たに実施している「孤独・孤立対策活動基盤整備モデル調査」の採択団体として、2団体を追加決定しました。

○ 調査概要

本調査は、孤独・孤立対策に取り組むNPO等を支援する中間支援組織の取組について支援を行い、中間支援組織の非資金的支援によるNPO等の運営能力の向上や活動基盤の整備のための支援モデルを構築するものです。

○ 公募状況

公募期間：令和5年8月8日～8月28日

採択件数：2 ※詳細は別添

【担当】

内閣官房 孤独・孤立対策担当室 澤瀬、奈倉
電話：03-5253-2111（内線82837、82841）
直通：03-3581-4531

令和5年度 独孤・孤立対策活動基盤整備モデル調査の採択団体の決定（2次公募）について

1 概要

NPO等活動を熟知した中間支援組織による孤独・孤立対策に取り組むNPO等の運営能力の向上や活動基盤整備のための支援モデルを構築し、全国展開を図る。

中間支援組織は、地域で孤独・孤立対策を行う中小規模のNPO等への非資金的支援を実施（注）し、取組成果や支援ノウハウ、課題等をとりまとめ、内閣官房に報告する。

（注）一つの都道府県域を超えて活動する事業が対象

2 公募対象者

中間支援組織（孤独・孤立対策に取り組むNPO等を対象に、運営支援や人材育成、ネットワーク構築等の活動を行う非営利団体）

3 予算額

1.2億円（令和5年度予算）

（1団体当たり委託契約上限額：1,000万円）

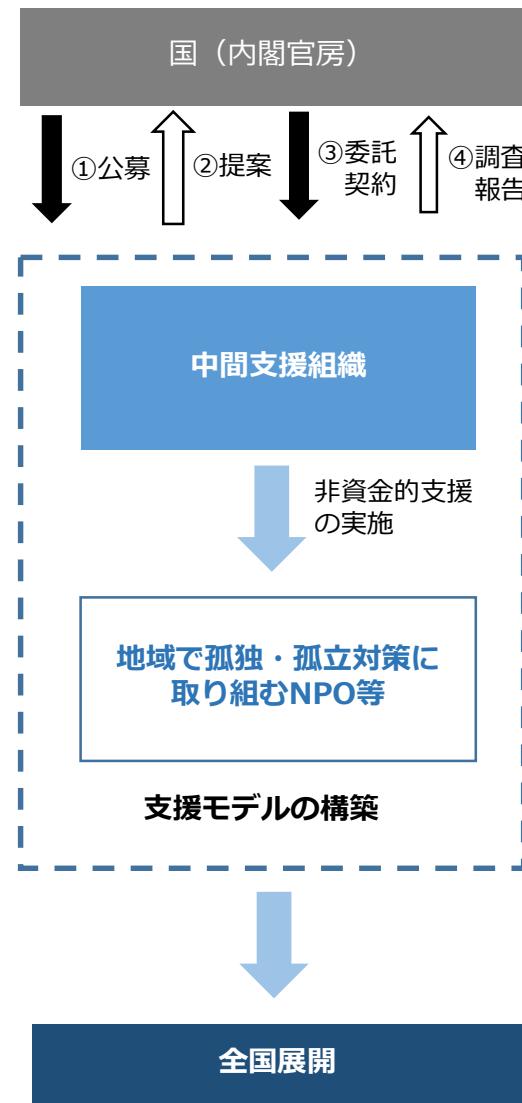
4 公募状況（2次公募）

期間：令和5年8月8日～8月28日

採択団体数：2団体

※ 1次公募（令和5年5月23日～6月13日）で8団体採択済。

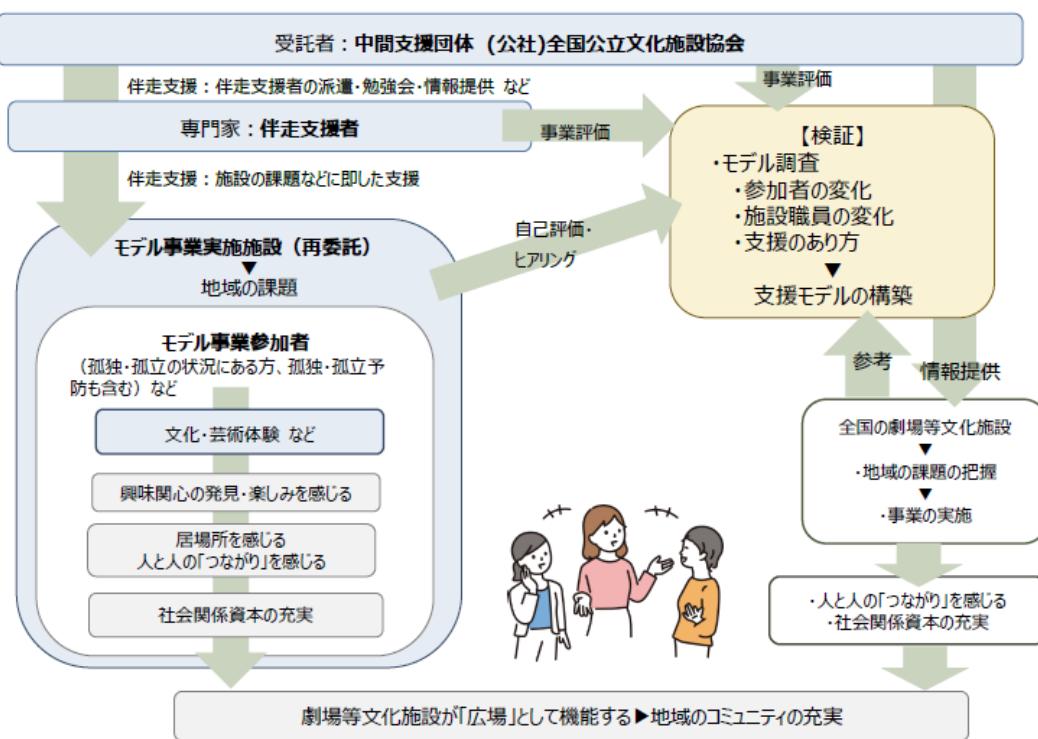
（調査フロー）



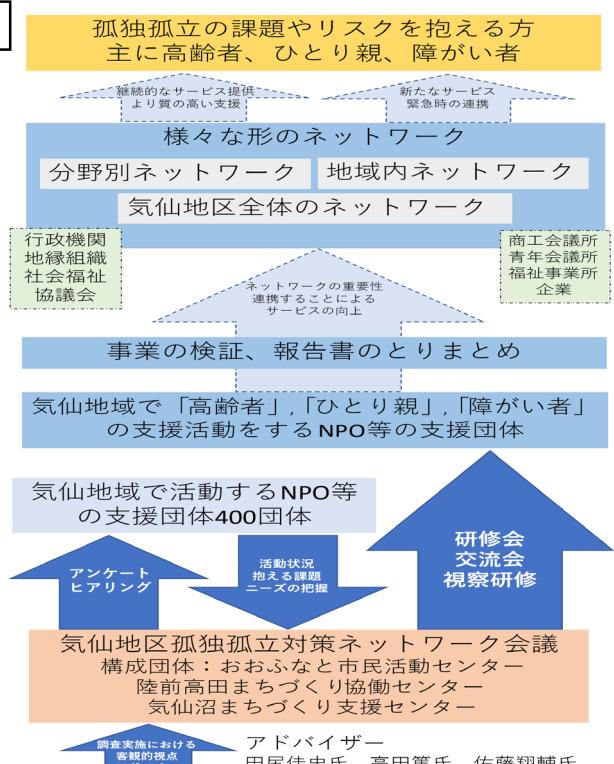
2次公募採択団体と取組概要

	団体名/事業名	概要	活動地域 (予定)
1	公益社団法人全国公立文化施設協会（東京都） 劇場等文化施設を活用した孤独・孤立対策のための地域交流拠点の整備	地域の劇場等文化施設において、「鑑賞・音楽体験を通じた仲間づくり」、「未使用時のホールロビーを活用した商店街との連携による居場所づくり」など文化・芸術活動を活用したモデル事業を実施し、劇場等文化施設が地域の課題解決のプラットフォームとして、安定的・継続的に機能するための支援モデルを構築する。	全国
2	一般社団法人気仙沼まちづくり支援センター (宮城県) 地域の居場所づくり活動ネットワーク化事業	東日本大震災の被災地である気仙地区（岩手県大船渡市・陸前高田市・宮城県気仙沼市）において、孤独・孤立対策ネットワーク会議を設立し、「高齢者」・「ひとり親世帯」・「障がい者」の居場所づくりを行うNPO等を対象とした、活動実態調査、研修会や交流会等を実施し、活動基盤の強化と市域・分野を超えたネットワーク化を図る。	宮城県 岩手県

1



2



1次公募採択団体と取組概要

	団体名/事業名	概要	活動地域 (予定)
1	認定NPO法人フローレンス（東京都） 社会全体で親子にエールを贈る 物資等マッチングプラットフォームの構築・基盤整備	これまでの食料等の支援物資のマッチングの活動を整理・統合し、全国・地域ベースのマッチングプラットフォームのデジタル基盤整備を行い、支援が届きにくい親子にこども宅食等を行う地域団体等への試験的なシステムの導入・維持管理の伴走支援を実施する。	全国
2	認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ（東京都） 「福祉を超えた」協働関係の構築	地域の居場所を支援する中間支援団体への伴走支援等を通じて、こども食堂をはじめとした地域の居場所と文化芸術団体、宅配事業者、民生委員をつなげ、社会包摂を目的としたアートワークショップの開催等を通じて「福祉を超える」協働関係を構築する	全国
3	一般社団法人全国フードバンク推進協議会（東京都） フードバンク団体を起点とした、ケアリーバーへの支援スキームの確立	フードバンク団体と社会的養護施設との連携により、社会的養護のケアを離れた若者（ケアリーバー）を対象とした、食料支援や見守り等による支援スキームを確立する。	全国
4	一般社団法人RCF（東京都） 食支援による居場所提供を通じた、自治体・NPO・社協・民間団体等による連携組成或いは強化策の構築	居場所事業に取り組むNPO/自治体/社協/民間事業者等の地域内連携組成や強化へ向けて、地域の課題現状や関係者特性に応じた2手法の構築を目指し2地域にて実践する。	愛媛県 熊本県
5	社会福祉法人大阪ボランティア協会※（大阪府） 関西2府3県の中間支援組織の英知を結集したコンソーシアムによる支援モデルの構築 ※しがNPOセンター、きょうとNPOセンター、泉北のまちと暮らしを考える財団、ひょうごコミュニティ財団、わかやまNPOセンターとのコンソーシアム	2府3県の中間支援組織6団体がコンソーシアムを組成して、こども・ヤングケアラー・DV被害者の支援団体への個別伴走支援や小規模NPOのネットワーク形成を通じた支援モデルを構築する。	大阪府 滋賀県 京都府 和歌山県 兵庫県
6	NPO法人市民ネットすいた（大阪府） 府県域をまたぐ生活圏域をベースとした中小NPOの活動基盤強化支援モデル構築	大阪府と兵庫県をまたぐ「北摂エリア」において、孤独・孤立対策に取り組む中小規模NPO及び地縁団体を対象とした、伴走支援や講習会、交流会等の実施による活動基盤強化支援モデルを構築する。	大阪府 兵庫県
7	NPO法人北海道NPOサポートセンター※（札幌市） 切れ目のない孤独・孤立対策のための多様な社会資源ネットワーク及び居場所機能強化事業 ※北海道ネットワーク、コミュニティワーク研究実践センターとのコンソーシアム	「居場所」をなくした人たちが心理的・身体的に安心できる居場所につながり、社会参加の機会等を得られる包括的支援モデルを構築するため、地域の居場所の在り方の調査や伴走支援、支援情報の発信強化を行う。	北海道 静岡県
8	一般社団法人えんがお（栃木県） 「居場所づくり」に特化した創業支援	空家を活用した多世代共生コミュニティづくりに取り組む当団体が、孤独・孤立対策の現状調査とともに、地域の居場所づくりに取り組む意欲のある団体等に対して、個別相談や伴走支援等を実施する。	全国